

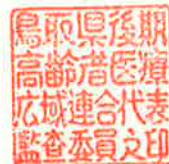


鳥取県後期高齢者医療広域連合監査委員公表第1号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第199条第4項の規定に基づき定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表する。

平成26年1月8日

鳥取県後期高齢者医療広域連合代表監査委員 磯江 俊二



平成 25 年 度

定 期 監 査 報 告 書

鳥取県後期高齢者医療広域連合監査委員

第1 監査の概要

I 監査の対象

平成25年10月末現在における会計予算に係る事務の執行及び現預金の管理について監査を行った。

- (1) 平成25年度一般会計の予算の執行状況
- (2) 平成25年度後期高齢者医療特別会計の予算の執行状況
- (3) 平成25年度歳入歳出外現金の受払い状況
- (4) 平成25年度後期高齢者医療制度臨時特例基金及び後期高齢者医療給付費準備基金の運用状況
- (5) 上記各会計に係る現預金有り高
- (6) 保険料収納状況及び給付金の状況

II 監査の実施日

平成25年11月25日

III 実施した監査手続

監査の対象となった財務に関する事務の執行について、提出された資料及び提示のあった関係書類等に基づいて検証し、証拠突合その他通常実施すべき監査手続を実施した。

第2 監査結果並びに所見

- I 平成25年度一般会計に係る予算の執行状況については、順当であると認めた。
- II 平成25年度後期高齢者医療特別会計に係る予算の執行状況については、順当であると認めた。
- III 平成25年度歳入歳出外現金の受払い状況については、適正であると認めた。
- IV 平成25年度後期高齢者医療制度臨時特例基金及び後期高齢者医療給付費準備基金の運用状況については、適正であると認めた。
- V 上記各会計に係る現預金有り高については、適正であると認めた。
- VI 保険料の収納状況については、普通徴収にかかる保険料の収納率は前年同期と比較すると0.4%アップしており、全般に適正であると認めた。

第3 各会計の状況

I 一般会計

歳入

(金額単位：千円)

款	予算現額 A	収入済額 B	収入未済額 A-B	予算執行率 (%)	構成比 (%)
分担金及び負担金	47,252	23,275	23,977	49.3	89.5
繰越金	500	2,726	△2,226	545.2	10.5
諸収入	2	5	△3	250.0	0
計	47,754	26,006	21,748	54.5	100.0

※収入未済額欄に△とあるのは、予算に対し収入未済はないが、予算現額よりも超過しているためである。

歳出

(金額単位：千円)

款	予算現額 A	支出済額 B	予算残額 A-B	予算執行率 (%)	構成比 (%)
議会費	982	23	959	2.3	0.0
総務費	46,272	20,333	25,939	43.9	100.0
予備費	500	0	500	—	—
計	47,754	20,356	27,398	42.6	100.0

収支残高 5,650千円

歳入面では、全体の予算執行率は54.5%と順当に執行されている。その中で、分担金及び負担金の予算執行率は49.3%と予算どおり受入れしており、収入済額の89.5%を占めている。繰越金は500千円の予算に対して2,726千円の実績であった。このため11月に補正予算化され、100%の収入済となっている。

歳出面では、全体の予算執行率は42.6%と順当に執行されている。

Ⅱ 特別会計
歳 入

(金額単位：千円)

款	予算現額 A	収入済額 B	収入未済額 A-B	予算執行率 (%)	構成比 (%)
市町村支出金	12,103,546	5,773,516	6,330,030	47.7	11.8
国庫支出金	25,844,520	20,706,096	5,138,424	80.1	42.3
県支出金	6,433,913	5,763,792	670,121	89.6	11.8
支払基金交付金	31,468,423	14,399,152	17,069,271	45.8	29.4
特別高額医療費共同 事業交付金	8,000	4,201	3,799	52.5	0.0
財産収入	2,600	106	2,494	4.1	0.0
繰 入 金	1,251,413	463,221	788,192	37.0	0.9
繰 越 金	353,710	1,778,129	△1,424,419	502.7	3.6
県財政安定化基金借入金	1	0	1	0.0	0.0
諸 収 入	68,886	74,196	△5,310	107.7	0.2
計	77,535,012	48,962,409	28,572,603	63.1	100.0

※収入未済額に△とあるのは、予算に対し収入未済はないが、予算現額よりも超過しているためである。

歳 出

(金額単位：千円)

款	予算現額 A	支出済額 B	予算残額 A-B	予算執行率 (%)	構成比 (%)
総 務 費	214,630	97,957	116,673	45.6	0.3
保険給付費	76,658,087	36,749,457	39,908,630	47.9	98.6
財政安定化基金拠出金	68,670	65,664	3,006	95.6	0.2
特別高額医療費共同 事業拠出金	12,600	5,738	6,862	45.5	0.0
保険事業費	220,965	10,964	210,001	5.0	0.0
基金積立金	2,600	106	2,494	4.1	0.0
公 債 費	2,200	0	2,200	0.0	0.0
諸支出金	353,760	348,006	5,754	98.4	0.9
予 備 費	1,500	0	1,500	0.0	0.0
計	77,535,012	37,277,892	40,257,120	48.1	100.0

収支残高 11,684,517千円

歳入面では、全体の予算執行比率は63.1%（前年度57.0%）と順当に執行されている。歳入合計金額では、市町村支出金、国庫支出金、県支出金及び支払基金交付金が収入済額の95.3%を占めている。

歳出面では、全体の予算執行比率は48.1%（前年度49.1%）と順当に執行されている。歳出のほとんどが保険給付費で、歳出合計金額の98.6%を占めており、執行率47.9%となっている。

Ⅲ 歳入歳出外現金

（金額単位：千円）

項目	期首現在高	当期受入	当期支払	10月末残高
担保預金、保険料預り	1,037	430	412	1,055

残高は、指定金融機関保証担保金1,000千円及び社会保険料預り金55千円の合計である。

Ⅳ 基金会計

（金額単位：千円）

基金の名称	期首現在高	当期受入	当期支払	10月末残高
後期高齢者医療制度臨時特例基金	680,659	8	463,221	217,446
後期高齢者医療給付費準備基金	1,525,334	98	0	1,525,432

後期高齢者医療制度臨時特例基金は、463,213千円減少し、10月末現在残高217,446千円である。後期高齢者医療給付費準備基金は、98千円増加し、10月末現在残高1,525,432千円である。これらの基金は、指定金融機関である鳥取銀行への定期預金で運用している。

以上各会計に係る現預金有り高は、別途例月出納検査報告書のとおり適正であると認められる。

第4 保険料収納状況及び保険給付状況

I 保険料収納状況（平成25年10月末現在）

納付されるべき保険料賦課額	2, 1 1 2, 1 6 2 千円
還付すべき額を差引いた実質収納額	2, 0 3 1, 1 6 5 千円
（ 収納未済額 [還付未済額を除く]	8 0, 9 9 8 千円)

現年度分の収納率は特別徴収が100%、普通徴収が87.9%（前年同期87.5%）になっており、全体で96.2%と順当である。

II 保険給付の状況

平成25年10月末現在の保険給付実績表

（金額単位：千円）

区 分	給付額	1人平均額	構成比 (%)
一般療養給付費	33,865,106	379	92.3
一般療養費	136,422	2	0.4
特定療養給付費	1,048,751	12	2.9
特定療養費	3,925	0	0.0
一般訪問看護療養費	114,582	1	0.3
特定訪問看護療養費	2,616	0	0.0
一般移送費	35	0	0.0
特定移送費	0	0	0.0
診療報酬審査支払手数料	115,056	1	0.3
療養費審査支払手数料	822	0	0.0
レセプト電算システム等手数料	1,798	0	0.0
レセプトデータ提供料	1,441	0	0.0
レセプト管理システム手数料	3,751	0	0.0
一般高額療養費	1,218,075	13	3.3
特定高額療養費	182,052	2	0.4
一般高額介護合算療養費	2,824	0	0.0
特定高額介護合算療養費	541	0	0.0
葬祭費	51,660	1	0.1
合 計	36,749,457	411	100

注) 1人平均金額＝給付額／平成25年10月末の被保険者総数 89, 280人

10月末までの保険給付は総額367億4,945万7千円であり、被保険者一人当たり平均給付額は41万1千円となっている。